

「SDGs教育旅行@札幌」から考える、持続可能な取組とその価値の最大化

2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」は、世界の共通目標として、国のみならず企業や自治体、そして一人一人が取り組むものとして、新聞やテレビ等でも一般的なものとなりました。

このSDGsの達成に向けて取り組むことは、自社の経営を持続可能にしていだけでなく、その取組の価値を最大化し、「選ばれる企業・団体になる」ことを同時に目指すことにつながります。

このセミナーでは、2022年3月に札幌市が作成した「SDGs教育旅行@札幌」の事例を元に、自らの取組をSDGsの視点で捉え直すことや、新たな取組を発見するためのヒントを、専門家とともに考えていきたいと思います。

教育や旅行関係者以外のご参加も歓迎ですので、ぜひご参加ください。

■ 日時：2022年7月15日（金）13:00-15:30（開場12:30）

■ 場所：かでの2・7 | 820研修室（札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル8階）

■ 対象：SDGsの取組に関心のある企業・団体の方

■ 定員：50名

■ 申込：以下のURLか右の二次元コードから参加申し込み

<https://forms.office.com/r/cF0Sr7PqgQ>

■ プログラム ※当日、変更となる場合があります。

13:00 開会（開場12:30）

13:05 「企業や地域がSDGsに取り組む意義と価値の創造」

SDGパートナーズ有限会社 代表取締役CEO 田瀬 和夫 氏

13:50 話題提供（「SDGs教育旅行@札幌」について）

札幌市 経済観光局 観光・MICE推進部 観光・MICE推進課

14:00 取組事例紹介（「SDGs教育旅行@札幌」より）

札幌プリンスホテル、白い恋人パーク

NPO法人 八剣山エコケータリング

14:30 パネルディスカッション

「SDGsの視点でいかに地域資源の価値を高めるか」

- ・SDGパートナーズ有限会社 代表取締役CEO 田瀬 和夫 氏
- ・「SDGs教育旅行@札幌」からの事例紹介者
- ・環境省北海道地方事務所 統括環境保全企画官 小高 大輔 氏
- ・札幌市教育委員会 学校教育部 高等学校担当係長 西野 功泰
- ・札幌市 環境局 環境都市推進部 環境政策担当係長 佐竹 輝洋（進行）

※「SDGs教育旅行@札幌」についてはこちらをご覧ください。

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/kyouikuryoko/sdgs.html>



■ 講師：

SDGパートナーズ
代表取締役CEO
田瀬 和夫 氏



1992年に外務省に入省。国連政策課、国連日本政府代表部一等書記官等を歴任。2005年より国際連合事務局・人間の安全保障ユニット課長等を経て、2014年6月よりデロイトトーマツコンサルティングCSR・SDGs推進室長としてSDGsとESG投資をはじめとするグローバル基準の標準化、企業のサステナビリティ強化支援を手がけた。2017年9月に新会社SDGパートナーズを設立して現在、同社代表取締役CEO。

【お問い合わせ】

札幌市環境局環境都市推進部環境政策課

TEL 011-211-2877

札幌市経済観光局観光・MICE推進課

TEL 011-211-2376

（一社）札幌観光協会 企画事業部

TEL 011-211-3341

主催：札幌市、（一社）札幌観光協会

協力：環境省北海道地方環境事務所



さっぽろ市
02-302-22-1398
R4-2-959